

サツマイモで6次産業化

埼玉・杉戸町 舟田一希さん

スイーツカフェ店が女性客に人気

【埼玉】杉戸町で米や野菜を生産する舟田一希さん（28）＝写真＝は、サツマイモをメインにしたスイーツカフェを開店し好評を得ている。

舟田さんは、就農当初から6次産業化を視野に入れてサツマイモの生産を始めた。サツマイモをメインにしたスイーツカフェの運営や商品開発にも研究を重ね、昨年12月、県内でも人口が多い越谷市に「農家直営 笑芋」をオープンさせた。

開店1年前からSNS



で情報を発信し、オープン初月は約2500人を集客。その後もサツマイモ詰め放題や各種キャンペーンを行い、常に来店客に喜ばれる工夫を続けている。「おいしいだけではお客さんは来ない。リピートしたくなる価格設定や企画づくりが大切」と舟田さんは話す。10種類以上あるスイーツの中でも、豆乳ベースでカロリーが低い「笑芋ソイシェイク」が女性客に好評だ。同じく人気の「壺焼きブリュレ」は目の前で炙る演出や季節ごとのトッピングで味も良く、お土産に購入する人も多いという。

舟田さんは「野菜を作るだ

けではなく、他産業につなげたり、多角化をめざしたい」と今後について語る。